



令和8年9月4日

上田市立第二中学校 No.6

学 校 だ よ り

2 学期始業式 校長講話 ~『好き』や『楽しい』、『なぜ』をとことん追求~

さて、今日は「探究」について話をします。私が若かりし頃、小学校3年生18名を担当したとき思い出を紹介したいと思います。

理科の「こん虫の育ち方」という学習で、アオムシを観察するために理科園にキャベツをつくり、卵・幼虫・蛹・成虫というモンシロチョウの成長や、成長の過程での食べ物の違いを観察して、この単元を終える予定でしたが、ある児童の発見をきっかけに、学習は広がっていきました。

6月の半ば頃、理科園で観察していると、A君が奇妙な物を発見したのです。それは、20個ほどの黄色の小さな繭で、その横でアオムシが死にそうになっています。「アオムシが卵を産んだぞ」「それは、おかしいよ。だってアオムシはモンシロチョウの子どもだよ。子どもが卵を産むなんて変だよ」確かにその通りです。すると、B子さんが、「お母さんが、ハチの卵だって言っていた。アオムシがハチの卵を食べようとしているんじゃない」と言い出しました。するとC君が、「アオムシが食べるなら、ハチはわざわざアオムシの近くに産まないよ」と反論しました。さらに、Dさんが、「繭から出た幼虫がアオムシを餌にするんじゃないの」と新説を出しました。クラスの学者E君が、「ハチが生きているアオムシに注射したんじゃないかな」と興味深いことを言いました。結局、正体はわからぬまま、授業終了のチャイムが鳴りました。私は「また、あとで図書館で調べてみようか」と、言って授業を終えました。



私が、職員室で休んでいると、「先生～、大変だ。わかったよ！早く来て！」DさんとA君が、顔を真っ赤にして職員室へ私を呼びに来ました。手を引かれて図書館へ行ってみると、休み時間にしたはずなのに、なんと全員が、先ほどの奇妙な物の正体をつきとめようと本を調べているではありませんか。子どもたちの、探究心が目覚めてきたようです。その結果、正体は、アオムシコマユバチの繭であることがわかりました。

アオムシコマユバチは、アオムシに30個あまりの卵を産みつけ、その卵はアオムシの体内で成長し、アオムシの体を食い破って体外に繭をつくる寄生バチです。正体がわかり、子どもたちの関心は、「いつ産みつけられるのか」「どのくらいのアオムシに産みつけられるのか」という点にしばられてきました。そこで、どうやったらそれがわかるか話し合い、「卵」、「1～2齢の小さなアオムシ」、「3～5齢のアオムシ」の3段階に分けて採取し、ガーゼで蓋をして外界から隔離した状態で飼育することにしました。その結果は、次のようでした。

【卵から育てたもの】…91個の卵を採取し飼育した結果、コマユバチにやられていた個体はゼロでした。チョウになったのは、全部で52匹でした。

【小さなアオムシから育てたもの】…113匹を採取し飼育した結果、コマユバチにやられていた個体は19匹でした。チョウになったのは、15匹でした。

【大きなアオムシから育てたもの】…171匹を採取し飼育した結果、コマユバチにやられていた個体は75匹でした。チョウになったのは、41匹でした。

飼育の過程で、いなくなったり、死んでしまったりした個体もかなりありました。子どもたちは、この観察から、卵のうちコマユバチにやられることはないが、アオムシになるとかなり小さいうちからやられており、大きくなればなるほどやられている確率は高くなりそうだということに気づいたようです。

この観察の途中で、子どもたちは衝撃的な場面にも直面しました。もうじき蛹(さなぎ)になりそうなほど大きくなったアオムシに元気がありません。アオムシの様子を見てみると、なんと蛆(うじ)がアオムシの体を食い破って出てきたのです。しかも、その数はどんどん増え、30匹以上にもなり、くねくねしています。そしてあっという間に、繭になってしまいました。アオムシは、しぼんでしまいましたが、まだ動いています。この世の物とも思えない恐ろしい光景を目の当たりにしました。



そのうちに「ぼくの・わたしのアオムシさん」として飼いたいという要望が強まり、一人ずつ小さなケースに入れて飼い始めました。家にも持ち帰り観察しました。いつも一緒にいると、いろいろなことがわかってくるようです。

この活動は、子どもたちの「**知りたい・見たい・やりたい**」という**欲求、探究心**によってどんどん発展しました。私も知らなかったことを子どもたちの学習から学ぶことができました。みなさんの先輩も「探究」しています。本校の卒業生で現在、上田西高校2年生の関夏乃子さんは「平和学習」に取り組んでいます。仲間とともに来校し、本校3年生にも自作の紙芝居や作詞・作曲した歌を披露してくれました。

長野県教育のキャッチフレーズは、「一人ひとりの『好き』や『楽しい』、『なぜ』をとことん追求できる『探究県』長野の学び」です。長い2学期です。二中祭でも探究発表会の場が用意されています。

みなさんの『好き』や『楽しい』、『なぜ』をとことん追求しましょう。

第52回『二中祭』 A Step To The Future ～未来を築く一步～

9月25日(金)			登校 8:15	部活動なし	完全下校 15:00	生徒会役員下校 17:00
8:35～	8:50	開祭式	(体育館)	・左記の発表を保護者席でご覧いただけます。 ・ビデオの撮影は後方の観覧者にご配慮ください。 ・校舎内の展示を見学できる時間 9:00～ 11:00 12:40～13:00		
9:00～	9:30	意見文英文発表	(体育館)			
9:40～	10:30	総合学習発表	(体育館)			
10:40～	11:10	探究発表	(体育館)			
12:35～	13:05	二中祭企画	(体育館)			
9月26日(土)			登校 8:15	部活動なし	完全下校 14:50	生徒会役員下校 15:30
9:00～	11:00	音楽会	(体育館)	・左記の発表を保護者席でご覧いただけます。 ・ビデオの撮影は後方の観覧者にご配慮ください。 ・演奏中の出入りはお控えください。 ・校舎内の展示を保護者が見学できる時間 9:00～ 11:30		
11:10～	11:40	吹奏楽部発表	(体育館)			
13:45～	14:25	閉祭式	(体育館)			

吹奏楽コンクール県大会 (A部門) 吹奏楽部 『銀賞』



< 今後の予定 >

〔9月〕

- 9日(水) 全校草取り(朝)
- 11日(金) 2・3年学年合唱発表会(5・6校時)
- 16日(水) 二中祭ウィーク(25日まで)
- 18日(金) 1年学年合唱発表会(6校時)
- 24日(木) 二中祭前日準備
- 25日(金) 第52回二中祭(1日目) ※給食なし
- 26日(土) 第52回二中祭(2日目) ※給食なし
- 28日(月) 振替休日

〔10月〕

- 1日(木) 人権教育月間(31日まで) 上田高校ボランティア同好会放課後学習会
- 2日(金) 1・2年2学期中間テスト① 3年総合テスト②
- 3日(土) 中体連新人戦(女子ソフトテニス)
- 5日(月) 1・2年2学期中間テスト②



【スクールカウンセラー来校日】

◇ 9月15日(火)

◇ 10月 6日(火)

☆相談の希望がありましたら、担任または養護教諭までお知らせください。